

あいの広場

1月届出分

- お誕生おめでとう (敬称略)
(出生児) (保護者) (公民館)

鉢 迫 佳 依 修 広 南
H14.1.12生まれ

- おくやみ申し上げます (敬称略)
(死亡者) (届出人) (公民館)

永 吉	メ リ	79	謙 司	城 内
砂子田	ハツエ	84	宮本フクミ	下 手
栗 野	ソ ノ	98	親 夫	栗 野
軸 屋	フヂノ	92	孝 夫	川 口
橋之口	新	82	富 子	諏 訪
富 園	タイ子	69	光 二	大 願 寺

善意の灯火 (1月分)

- 香典返し (敬称略)
(寄付者) (公民館)

宮之脇	茂 樹 (故 秋 男)	仁 田 原
栗 野	親 夫 (故 ソ ノ)	栗 野
永 吉	英二郎 (故 メ リ)	大 阪 市
橋之口	富 子 (故 新)	諏 訪 下
軸 屋	孝 夫 (故 フヂノ)	川 口
富 園	光 二 (故 タイ子)	大 願 寺

休日在宅医

3月 10日	医師会病院 (内外児)	53-0326
17日	稲津病院 (外科)	52-3355
	黒木診療所 (内科) 祁答院町	55-0056
21日	宮之城病院 (精神)	53-0180
24日	相良医院 (内児)	53-0160
	吉永クリニック (胃外) 入来町	44-3600
31日	国吉内科 (内科)	53-1451

世帯数と人口

1月31日現在住民基本台帳

世帯数	1,81戸	(前月比 -3戸)
人 口	5,020人	(前月比 -4人)
男	2,356人	(前月比 ±0人)
女	2,664人	(前月比 -4人)

シリーズ 48

ふるさと

いいとこ歩き

関之段の十王仏板碑 (石塔殿)

町内では珍しい十王仏板碑です。この石塔の造立年があれば貴重な文化財といえます。十王というのは、辞書や本によると、秦広王、初江王、宋帝王、伍官王、閻魔王、变成王、泰山王、平等王、都市王、五道転輪王で、十王庁に住み、人が亡くなってから次に生まれ変わるまでの間(中有「中陰」)に死者を裁判する王のことで、室町時代に入ってから十三王になったようです。

それらの王は仏に変わって、初七日は秦広王「兼不動明王」、十四日は初江王「兼釈迦如来」、二十一日は宋帝王「兼文殊菩薩」、二十八日は伍官王「兼普賢菩薩」、三十五日は閻魔王「兼地藏菩薩」、四十二日は变成王「兼弥勒菩薩」、四十九日は泰山王「兼薬師如来、百日目は平等王「兼観音菩薩、一年目は都市王「兼勢至菩薩、三年目は五道転輪王「兼阿弥陀如来となり、王が裁き、仏が救うという仏教思想によって、来世の運命が決まるとのことから、十方仏供養をして救いを求めたようです。

正面に飛(阿弥陀如来)と南無阿弥陀仏とあり、裏面に十方仏立中唯一とあります。初七日に建てたのでしようか。

十方仏とは、十方位のあらゆる方向の仏のことで、上部の梵字は、阿弥陀如来のほか、薬師如来、勢至如来、観音菩薩、地藏菩薩、普賢菩薩、釈迦如来、文殊菩薩、不動明王(弥勒菩薩)が四面の上部に略して彫られています。

